

精神保健福祉学科 カリキュラムマップ

アドミッションポリシー (AP)

1. 本学園の建学の精神と「well-being」の追求に賛同する
2. 「ありがとう」の言葉を大切に人と向き合い社会貢献していきたいと考える
3. 医療・福祉への強い関心と資格取得への意欲と覚悟を持ちコミュニケーション能力を高めようと努力できる
4. 精神障がい者にひとりの人として向き合い彼らの尊厳を大切にすること
5. 地域社会と連携した福祉社会づくりに関心がある

カリキュラムポリシー (CP)

利用者の理解

社会福祉の基盤

社会保障制度の理解

精神保健福祉の理解

相談援助技術

相談援助実践

精神保健福祉学科(昼間部)	
1年	
区分	
	前期
共通	人体の構造と機能及び疾病
共通	心理学理論と心理的支援
専門	精神疾患とその治療
共通	社会理論と社会システム
共通	現代社会と福祉
共通	地域福祉の理論と方法
共通	権利擁護と成年後見制度
共通	社会保障
共通	福祉行財政と福祉計画
共通	障害者に対する支援と障害者自立支援制度
共通	低所得者に対する支援と生活保護制度
共通	保健医療サービス
専門	精神保健の課題と支援
専門	精神保健福祉に関する制度とサービス
専門	精神障害者の生活支援システム
専門	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)
専門	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)
実習演習	精神保健福祉の理論と相談援助の展開
実習演習	精神保健福祉援助演習(基礎)
実習演習	精神保健福祉援助演習(専門)
実習演習	精神保健福祉援助実習指導
実習演習	精神保健福祉援助実習

ディプロマポリシー (DP)

1. 人を多角的に理解することを通して、その全体像を学ぶ
2. 福祉制度の成り立ちや仕組みを理解し、より豊かな生活や地域環境のあり方を考え、個々の人としての尊厳を尊重する
3. 具体的な社会保障制度を理解し、個々のニーズに対する支援の仕組みを学ぶ
4. 精神障害者の歴史を、現在の社会を取り巻く状況につなげ、精神保健福祉の課題を考える
5. 精神保健福祉士の専門性を理解し、コミュニケーション能力を高め、援助者としての視点を身につけることによって、汎用的な技術力を養う
6. 知識の具体化を図り、現場の実践力を養う